

## バタフライ 第45回全日本クラブ卓球選手権大会大阪府予選会実施要項

主催 NPO法人大阪卓球協会

- 1 日 時 ① 小・中学生の部 2026年4月4日(土) 午前9時30分 会場：西成スポーツセンター  
 ② 一般・年代別の部 2026年4月12日(日) 午前9時30分 会場：Asueアリーナ大阪 メインアリーナ

- 2 会 場 ① 西成スポーツセンター  
 〒557-0043 大阪府大阪市西成区玉出東1丁目6-1

- ② Asueアリーナ大阪（大阪市中央体育館）  
**Osaka Metoro**中央線「朝潮橋」駅下車 西へ徒歩5分

3 種 目	(イ) 男子：一般の部	(ロ) 女子：一般の部	
	(ハ) 男子：30歳以上の部	(ニ) 女子：30歳以上の部	3/27(金)
	(ホ) 男子：50歳以上の部	(ヘ) 女子：50歳以上の部	
	(ト) 男子：65歳以上の部	(チ) 女子：65歳以上の部	
	(リ) 男子：小・中学生の部	(ヌ) 女子：小・中学生の部	3/20(金・祝)

- 4 試合方法 1) トーナメント戦。ダブルス3ゲームマッチ、シングルス5ゲームマッチ  
 ※参加数等により変更する場合がある。  
 ただし、対戦チームのいずれかが初戦の場合は、勝敗に関わらず第5試合まで行うものとする。  
 2) シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。  
 3) 両チーム整列時に試合に出場する既定の4名のメンバーがその場に整列していなければならない。  
 (メンバー不足の場合は団体戦として無効となる)

一般の部：監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。(監督のみでコーチのいない編成も認める)  
 登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

30歳以上の部：選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。  
 (監督のみでコーチのいない編成も認める)  
 登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

50歳以上の部：選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。  
 (監督のみでコーチのいない編成も認める)  
 登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

65歳以上の部：選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。  
 (監督のみでコーチのいない編成も認める)  
 登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部：監督1名、コーチ1名、選手4～6名（小・中学生のみ幼児参加不可）を登録する。  
 (監督のみでコーチのいない編成も認める)  
 登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき、3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学生or小学生同士	小学生	中学生or小学生	小学生	中学生or小学生

- 5 競技ルール ① 現行の日本卓球ルールによる。  
 ② 使用球は株式会社タマス バタフライ スリースターボールR40+のみ  
 ③ ゼッケンは2026年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。  
 ④ 競技用ユニフォームは（公財）日本卓球協会の公認マークが付いたもの。  
 競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参する。  
 ⑤ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして JTТА が公認接着剤のみを使用すること。  
 ⑥ 運営上必要であれば2台進行とする。

- 6 参加資格 1) 参加者は2026年度（公財）日本卓球協会登録者で構成するチームであり、選手は選手登録、**監督、コーチは役職者登録を出場チームにおいて登録をしていること**。監督、コーチは必ず役職者章を大会時、腕に付けること。なお、都道府県予選の申込み締切日以降の（公財）日本卓球協会新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。  
 2) 参加チームは、NPO法人大阪卓球協会所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位で参加すること。  
 3) 出場選手は（予選会を含めて）同一年度に一人一種目までとする。  
 4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。  
 5) 男・女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。

- 6) 予選出場選手と本大会の選手を、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームへ加わることはできない。なお前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
- 7) 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。(6参加資格の16)参照) 但し、無条件参加資格を持つチームが、本大会の都道府県予選会に申込みをした場合や、チーム名を変更した場合は無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。
- 8) 外国籍の選手(日本で出生した者は大会申し込み時点まで3年以上継続して在住している者、外国で出生した者は大会申し込み時点まで10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない)
- 9) 本大会に出場した代表チームの選手は、バタフライ第49回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。(但し、予選会を除く)
- 10) 一般の部男・女、30歳以上の部男・女は、第76回全日本実業団選手権大会(本戦大会)出場選手(参加登録者を含む)は出場できない。
- 11) 30歳以上の部男・女は、1997年(平成9年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 12) 50歳以上の部男・女は、1977年(昭和52年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 13) 65歳以上の部男・女は、1962年(昭和37年)4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 14) 小・中学生の部男・女は、各種の大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
- 15) 8)を適用するチームが出場する加盟団体は申込書にその旨を明記すること。(外国籍選手は申込書の備考欄に「※」印と在日歴を記載)
- 16) ランキングチームは次の部に推薦出場することができる。
- (イ) 一般の部ランキングチーム 【女子：M I S C H—M A S C H】  
一般の部のみ推薦出場できる
- (ロ) 30歳以上の部ランキングチーム 【男子：W I N S】 【女子：H I B I K I】  
30歳以上の部もしくは50歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる  
但し、50歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること
- (ハ) 50代の部ランキングチーム 【男子：W I N S、グリーンクラブ】 【女子：S A K U R A】  
50歳以上の部もしくは65歳以上の部、いずれかを選択して推薦出場できる  
但し、65歳以上の部に推薦出場する場合、選手が4名以上同じであること
- (ニ) 65歳以上の部ランキングチーム 【女子：高槻クラブ】  
65歳以上の部のみ推薦出場できる
- (ホ) 小・中学生の部 【女子：D r e a m卓球クラブ】  
小・中学生の部のみ推薦出場できる
- ※ランキングチームで推薦出場を希望するチームは申込書に大きく【推薦出場】と記載して用紙を提出。(予選会締切までに)

- 7 代表数 全種目各1チーム
- 8 参加料 1チーム 10,000円。 小・中学生の部 5,000円。(傷害保険料を含む)
- 9 申込方法 申込書に記入の上、下記へ郵送、FAX、持参。参加料の支払いも締切まで。

※申込書送付先 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36  
エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)内  
NPO法人大阪卓球協会  
TEL 06-6636-0801 FAX06-6636-0802

※参加料振込先 (参加申込書を持参する場合、現金で参加料支払い可能です)  
通信欄にチーム名・申込内容・申込責任者連絡先・電話番号記入必須。

- ①郵便振込 口座番号 [00990-8-84619]  
加入者名 [NPO法人大阪卓球協会]
- ②ネット振込 ゆうちょ銀行(9900) 店番【099】  
店名【099】 当座【0084619】

- 10 申込締切 ①小・中学生の部 2026年3月20日(金) 必着  
②一般・年代別の部 2026年3月27日(金) 必着

- 11 その他
- ・ 全国大会は2026年11月20日～23日福島県/宝来屋 ポンズアリーナ(郡山総合体育館)で開催。
  - ・ 監督及びコーチは複数チーム参加の場合、**大阪府予選会に限り**兼任を認める。
  - ・ 競技用ユニフォームはチームでそろっていないといけない。
  - ・ (やむを得ない事情により揃わない場合は、来場時に審判長に届け出を許可をとること)
  - ・ 参加者は組合せ発表時にホームページに掲載する『諸連絡』を必ず確認すること。

★本戦参加の意思がない方の予選会への出場を認めない。